

持続可能な観光に向けて

祇園にてツーリストシップすごろくブース 12月19日-25日の1週間限定出店

※ツーリストシップとは スポーツマンシップの観光版で、旅先と共存共栄する旅行の心構え・振る舞いを指す。
アフターコロナで観光客が増える中、持続可能な観光を築くため各界で注目されている考え方。

一般社団法人ツーリストシップ（本社：京都市上京区、代表理事：田中千恵子）は、株式会社くろちく（本社：京都市中京区、代表取締役会長：黒竹節人）の協力の下、くろちく 祇園倭美坐店（祇園町北側275）にて、**旅行者が楽しくツーリストシップを体験できるブースを出店する。**

ブースでは、リアルすごろくを実施し、ツーリストシップクイズに答えながら駒を進め、ゴールをするとドリンクをもらえる。1回500円。日本語と英語で対応。

アフターコロナに向けて、急激に増えた観光客に対し、**楽しく共感性の高いツーリストシップを普及することで、観光公害やオーバーツーリズムの問題再発を防ぎ、観光客のマナーモラルの向上を図る試み。**



これまでは地域イベントに出店。真面目系ブースにも関わらず、行列ができる大好評だった。

**今回初めて、
観光スポットで
観光客向けに実施。**

【イベント概要】

- ◆名称： ツーリストシップすごろくブース
- ◆会場： くろちく 祇園倭美坐店 京都市東山区祇園町北側275
- ◆日時： 2022年12月19日(月)~25日(日) 10:00 - 16:30
- ◆内容： 観光客向けに1回500円でリアルすごろくを提供（※雨天中止）
- ◆主催： 一般社団法人ツーリストシップ

クイズ例

国立公園の近くでは、
夜にカーテンを開ける。
○か×か。

祇園では京都版を出題予定！

※当日ご取材にお越しいただけます場合は事前に下記【お問い合わせ先】までご連絡くださいませ。

【お問い合わせ先】

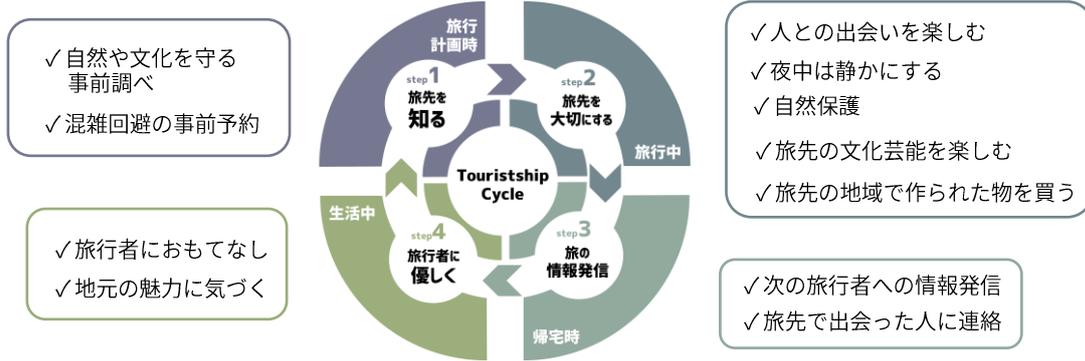
一般社団法人ツーリストシップ（旧一般社団法人CHIE-NO-WA）
代表理事 田中千恵子（たなかちえこ）
住所：京都市上京区宮垣町9 1まむあん荒神口102
Mail：contact@touristship.jp
HP：<http://touristship.jp/>（旧 <https://chienois.com/>）

【法人概要】

2019年に代表の田中が京都大学在学中に立ち上げ。従来は対立項として扱われてきた生活者や従事者を「旅行者の目線」に取り込み、旅行者（旅行好き）の観点から「持続可能な観光」ととらえる概念として、2021年世界で初めて、ツーリストシップを提唱。観光庁の持続可能な観光の先進事例や、大阪万博のBIE総会で紹介されるなど、各界で注目を浴びている。（詳細は裏面をご覧ください）

ツーリストシップ

旅行者が遠くに足を運び、豊かな体験をし、普段の生活に帰る。その中で、出会う人・物・自然・文化に寄り添い、交流を楽しむ。その姿勢や行動をツーリストシップと呼びます。



メディア実績

● 新聞



● 雑誌



● ラジオ



● Web記事・YouTube取材



● テレビ



活動内容

ブース出店以外に実施している活動

- 修学旅行生の事前・時中授業・ワークショップ
- ツーリストシップの証ブレスレットなど物販
- 観光事業者向けワークショップ
- 商店街等とコラボした啓発物発信
- 地域住民向けワークショップ
- ツーリストシップを発信するSNS



法人沿革

- 2019年10月 一般社団法人CHIE-NO-WA設立 持続可能な観光に向けた取り組み開始
- 2021年1月 ツーリストシップの提唱
- 2022年8月 国連や日本政府観光局などが後援となり、第一回ツーリストシップサミットを京都で主催
- 2022年11月 法人名を一般社団法人ツーリストシップに変更

そのほか、観光庁の先進事例集に掲載、2022年11月のB I E総会（万博の国際会議）に取材VTR放映、光文社の書籍『観光立国・日本 ポストコロナ時代の戦略』に掲載など、取材・紹介多数。現在、ツーリストシップを世界の常用語にすべく、活動を続けている。

法人代表紹介

代表理事 田中 千恵子

- 略歴
- 1998年生まれ（現24歳）
 - 埼玉県出身 現在京都市下京区在住
 - 2021年3月京都大学経済学部卒業（在学中に立ち上げ）
 - 2021年4月ダイドードリンコ(株)とプロ契約締結



幼少期を台湾で過ごす。京都大学経済学部在学中の2019年10月に京都の観光課題に取り組むため一般社団法人CHIE-NO-WAを設立。2021年3月に大学を卒業後、社会起業家として異例のプロ契約をダイドードリンコ（株）と締結。同年9月に京都市観光サポーター（旧観光大使）に任命される。現在、一般社団法人ツーリストシップ（旧一般社団法人CHIE-NO-WA）を運営し、現場の声を大切にツーリストシップの普及に努めている。2023年には、同志社大学の講師として授業を受け持つ。